

文部科学省平成 22 年度「大学生の就業力育成支援事業」

取組名称：女性の生活様式を考慮したキャリア教育

取組学部等：全学

取組概要

[趣旨]

従来個別に実施されてきた教養教育、専門教育、キャリア教育、就職ガイダンス（課程外）を体系化し、それらを統合キャリア教育として本学の教育の中心にすえる。更に新しい職業分野に対応すべく、学生自らが生涯のキャリアパスをイメージできるよう在宅起業等の新しい女性の生活様式（ライフスタイル）、企業人女性のキャリアパスを学ぶことができる教育体制を整備する。これにより学生の女性としての社会的・職業的自立に繋がる就業力を育成する。

[取組の内容]

- i. 教育・学生支援統括室の指導の下で、学生に関する学内組織を一本化し、就業力育成の観点から新たに統合キャリア教育の体系化を図る。更に就業力に関する教育目標を学生に明示して、学生自ら就業を意識した履修計画を立てることのできる体制を整える。
- ii. 一般の職業人・企業人のみならず女性の在宅起業等からも直接そのライフスタイルを学ぶことで、学生が就業力を身に付けるとともに新しい職業分野や職業形態を自ら発案できるよう手助けをする。更に、個々の GP 等の活動を全学で統括し、本学大学院 GP のキャリア教育活動を学部まで拡げ、学部学生が女性のライフスタイルを含めた生涯のキャリアパスをイメージできるよう支援する。
- iii. いままで独立に実施され成果を挙げてきた GP を統合キャリア教育の中に組み込むとともに、専門教育に新たなキャリア関係科目を導入する。更にそれらを含めたキャリア専門教育科目群を設置することで、キャリア関係科目の改革を実施する。これは専門教育においても直接的に学生の社会的・職業的自立を促すことに繋がる。

これらにより女性のライフスタイルを実地に学ばせ、女性としての社会的・職業的自立を促す統合キャリア教育を実施する。

